

2024年4月8日

報道関係各位様

保温ベトナム実習協議会

会長 宮寺力也

(一般社団法人 日本保温保冷工業協会)

<http://www.hoon-vietnam.jp/>

**保温ベトナム実習協議会 第9期生 29人の技能実習生
ハノイ保温学校で厳しく5ヶ月研修のち
無事に4月1日入国しました。**

貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さてこのたび（一社）日本保温保冷工業協会会員で構成されます保温ベトナム実習協議会では、技能実習生第9期生 29人がハノイ保温学校で厳しく5ヶ月研修し、4月1日無事に入国しました。

9期実習生 29人は、2023年9月からハノイ保温学校で日本語講習、建設安全講習、保温技術講習を開始しまして、5ヶ月間この全寮制校舎で講習を受け、毎月の到達判定試験を経て、不適格者は排除して入国ビザ取得後、4月1日入国しました。

当協議会ではこの厳しいハノイ事前講習により、このことによって、より質の高い人材を日本に送り込むことが出来、また建設業の危険作業にも対応できる安全知識を身につけることができます。

5ヶ月間の研修を終了し実習生全員がN5相当の日本語力をはじめ、現場に必要な安全知識、基本的な保温施工、現場のルールやマナー、日本の習慣を取得しています。事前講習をすることで、即戦力となる優秀な人材を必要な時に安全に現場導入することが出来ます。法定国内研修1ヶ月後、5月上旬には各企業に配属されます。

実習生累計入国者数

2015	2016	2017	2018	2018	2019	2021	2023	2024
1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期
14人	21人	39人	21人	12人	12人	23人	40人	29人
累計212人								

現在、日本国内では半導体不足から来る TSMC 熊本や、千歳 Rapidus（ラピダス）などのハイテク工場の新設などが相次ぎ、継続的に建設人手不足になっております。ベトナム

人実習生は無くてはならない、3～5年実習でのその一助として活躍が期待されています。

今後におきましても、建設業界における技能実習法規にのっとり、毎年継続的に実習生を送り出し、拡大していく計画で御座います。何卒よろしくお願いいたします。

保温ベトナム実習協議会(一般社団法人 日本保温保冷工業協会所属)

参画企業：

[野田工業\(株\)](#)、[\(株\)ショーケン](#)、[島工業\(株\)](#) [黒姫断熱\(株\)](#) [アケボノ産業\(株\)](#) [\(株\)ミヤデラ断熱](#)

HP <http://www.hoon-vietnam.jp/>

【当協議会の特長】

1. 信頼できるベトナム政府公認送り出し機関 GAET が、送り出し機関で適正な送り出し行為を実施(日本語・建設安全教育の徹底)
2. ハノイにて保温学校を4カ月実施し、適性な実習生を選抜(不適格者の排除)
3. 日本国内では、日本保温協会会員会社が責任を持って実習活動を実施



成田空港着 10名



中部セントレア空港着 19名